

会場担当チームの役割

2020年10月版

	内容
前準備	<p>試合当日までに ①日程表 ②代表者名簿 ③試合報告書 ④審判報告書 ⑤筆記用具 ⑥空気入れ ⑦フラッグ を準備しておく。※可能ならば、圧力計も用意。</p> <p>審判委員より出場停止選手の連絡があった場合は、必ずメモを取り当日当該チームのメンバー表をチェック時に出場していないかを確認する事。</p>
試合前	<p>会場の入場時間を事前に確認の上、第1試合開始の1時間前には会場入りし、先ず本部を設営する。 その後、用具をグラウンドに出し、第1試合の両チームに注意事項を説明の上、設営を促す。</p> <p>試合開始30分前に…</p> <p>①担当審判が来ているかを確認 来ていない場合は、当該チーム代表に至急連絡を取り状況を確認する。 なお、試合開始までに間に合わないと判断した場合は、代役が可能か他のチームに相談。 ※可能な限り試合を行うという考えです。 審判が揃わない場合は「無効試合」とし、その旨を審判報告書に記入。 →原則試合は行わないが、練習試合にする場合、審判は責務として実施の必要はない。</p> <p>②該当チームのメンバー表が提出されているか確認(本部での机上確認) ※「選手証」と「メンバー表」で氏名および登録番号を確認する。 ※出場停止選手が出場していないか必ず確認</p> <p>③メンバー表を基に、先発出場選手に対し「レガース」「スパイク」「貴金属」の確認を行うよう、副審担当者に実施を依頼する。 ※控え選手に関しては、交代時に4審が実施する</p> <p>④該当チームより試合球を預り、空気圧などをチェックしておく。 あわせてユニフォームの色を確認し、主審に伝える。</p> <p>当該試合の該当チームが到着していない場合、チーム代表者に至急連絡を取る。 開始が出来ないと判断した場合、集合しているチームの「不戦勝(5-0)」とする。 ※審判は準備し、主審のホイッスルにて試合成立(一方のチームはユニフォーム姿で整列) ※到着している場合でも、出場できる選手が7名未満(6名以下)の場合は不戦試合とする</p>
試合後	<p>審判担当チームの4審に引継ぎ</p>
節終了	<p>①グラウンドおよび会場周辺を確認し、ゴミが有れば持ち帰る。 ②試合報告書を各リーグ競技委員会担当者および競技委員長にメール送付する(当日) ③不明な点や報告が必要な事項が有れば、当該リーグの運営委員に連絡する。 ④最終試合のチームにグラウンドの後片付けを促す(コーナースタンドなど) ※朝町グラウンドはゴールの移動とネットの撤去も必要</p>
その他	<p>雨天の場合 昨日の降雨や当日の降雨によりグラウンドを利用できない場合が有ります。 また、当日の降雨で試合続行が不可能な場合(ラインが見えない状態)があります。 この状態の場合は、会場担当の権限で試合を中止させる。また、残っている試合については速やかに当該チームに対して中止の連絡を行う。 ※判断に迷う場合は、運営委員長または競技委員長に相談</p> <p>雷の場合【要検討項目】 雷の音が聞こえた時点で、主審と相談の上、速やかに試合を中断し、選手を安全な場所に避難させる。約30分間待機し、雷鳴が聞こえない場合は試合を続行する。※試合時間が遅れる旨を対象チームに連絡 また、日程都合で予定していた試合数が実施できない場合は、残りの試合を中止する。 なお、再び雷鳴が聞こえた場合は、その節の全試合を中止とする。</p> <p>御所朝町： ・許可申請書を必ず持参し、当日管理棟駐在の担当者に提出する。 ・ナイター券は管理棟で保管頂ける事となったため、その節終了後に保管を要請する。 ・ゴールの移動とネット張りが必要 ・喫煙はグラウンド外とする(階段の横に設置)</p>